

## CONEX-LDS

# 電子式オートコリメータ

## Electronic Autocollimator



- コンパクトでポータブルなデザイン
- 0.01  $\mu\text{rad}$ の感度を実現
- 振動測定に最適な2 kHzサンプリング周波数のアナログ出力
- $\pm 0.85$ 度視野の一体型接眼レンズとマウントアクセサリによる容易なアライメント
- USB通信用にRS-422インタフェースを利用



CONEX-LDSは、コントローラを搭載した汎用性の高い電子式オートコリメータで、非接触式のアライメントや高分解能の角度測定に適しています。高度な光学技術と電子技術を採用しながらシンプルな設計のCONEX-LDSは、要求度の高い計測や工業用アプリケーションに高レベルの信頼性をもたらします。統合型のコントローラ、粗いアライメントのための接眼レンズ、マウント用アクセサリなどを備えて高い利便性をもたらすCONEX-LDSは、現場でも生産フロアでも迅速かつ簡単にセットアップできます。また、USBやイーサネットで接続してネットワーク通信することも可能です。

## 仕様

### CONEX-LDS電子式オートコリメータ

光源	5 KHzで変調した可視レーザーダイオード、円偏光
波長 (nm)	670
ピーク出力 (mW)	1 (クラスII)
ビーム直径 (mm)	22.5
ビーム拡がり角 ( $\mu\text{rad}$ )	100
ビーム方向度 ( $\mu\text{rad}$ )	500
相当焦点距離 (mm)	250
測定範囲 ( $\mu\text{rad}$ )	$\pm 2,000$
接眼レンズ視野 (mrad)	$\pm 15 (\pm 0.85^\circ)$
感度 ( $\mu\text{rad}$ )	0.01*
アナログ出力レート (Hz)	2,000
センサ処理レート (Hz)	5,000
歪み測定 ( $\mu\text{rad}$ )	$\pm 1 (\pm 0.02 \times \text{測定値})$ (すなわち2%)
反射体	最小反射率2%
ノイズ	0.003 $\mu\text{rad}/\text{\AA}$ Hz (反射率100%の場合)
自重 (kg)	1.1
操作温度範囲 ( $^\circ\text{C}$ )	+15 - +25
保管温度範囲 ( $^\circ\text{C}$ )	-10 - +50

\* 感度は1 Hzで取得したノイズの3 $\sigma$ に基づいています。

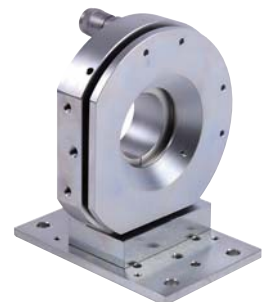
## CONEX-LDSは以下に最適なツールです。

- ピッチとヨーの測定
- 揺動制御
- 回転ステージの精度測定
- セトリング時間とステージの減衰解析
- 振動解析
- 多重回転軸の回転中心アライメント
- 回転軸の直交度測定
- XYステージの再現性
- 機械のアライメント
- 表面の平面度測定
- ビームのセットアップとアライメント

## 発注のご案内

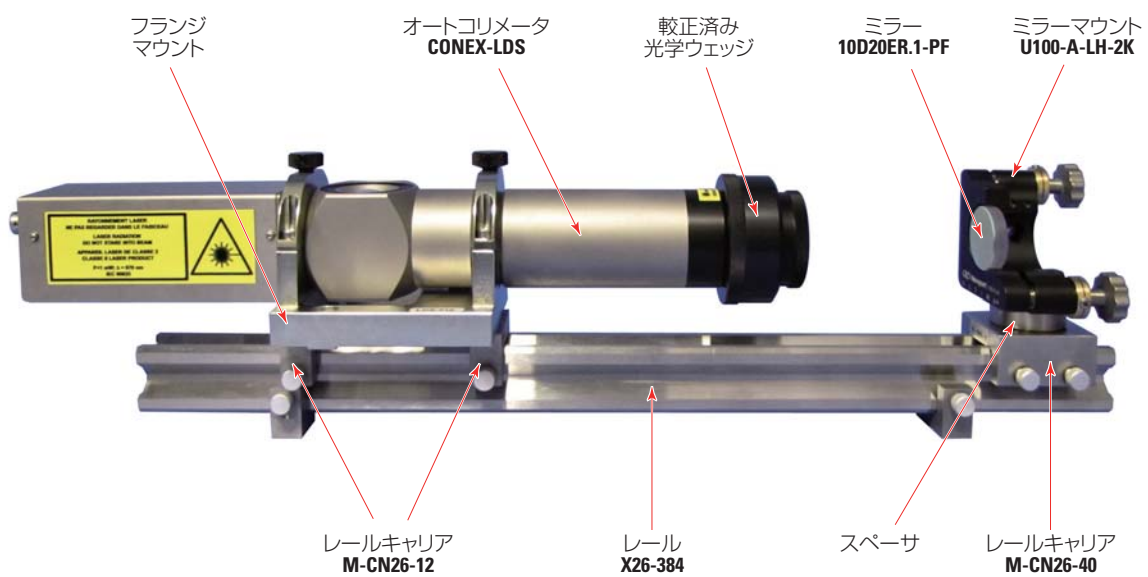
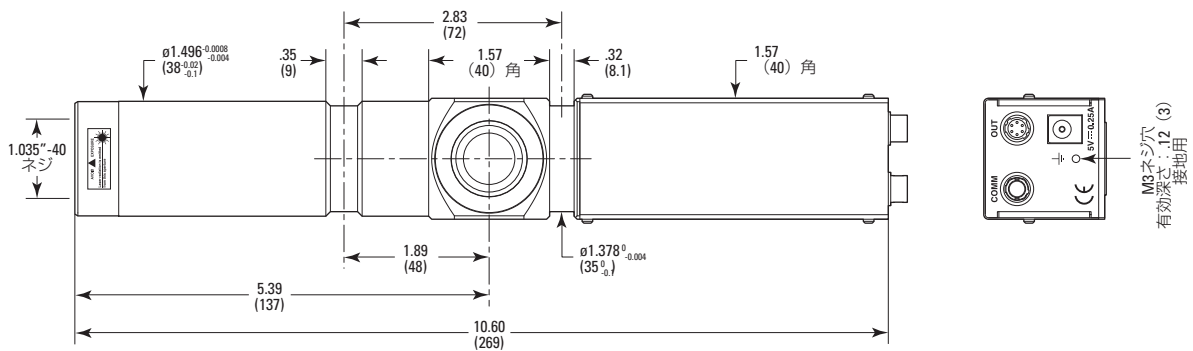
モデル	内容
CONEX-LDS	オートコリメータ、統合型コントローラ搭載の光学ヘッド
CONEX-LDS-PS	自動レンジ調節電源、CONEX-LDSオートコリメータ、90-264 VAC
CONEX-LDS-SL	精密調整2軸マウント、CONEX-LDSシリーズ
CONEX-LDS-SLXY	精密調整4軸マウント、CONEX-LDSシリーズ
CONEX-USB-RS422	CONEX-LDS用USBインタフェースコンバータ
CONEX-LDS-CABLE5	RS422ケーブル、CONEX-LDSオートコリメータ、5 m
CONEX-LDS-CABLE20	RS422ケーブル、CONEX-LDSオートコリメータ、20 m
CONEX-LDS-AOC	アナログアウトプットケーブル、5m、CONEX-LDSオートコリメータ
CONEX-LDS-VER	較正検証キット、CONEX-LDSオートコリメータ

CONEX-LDSにはCONEX-LDS-CABLE5のみが付属しています。CONEX-PSとCONEX-USB-RS422は別途お買い求めください。



CONEX-LDS-SLは、2つの角度マウント調整でCONEX-LDSを取り付けるための便利なツールです。

寸法



CONEX-LDS-VERキットによりユーザはCONEX-LDSオートコリメータの較正検証を定期的に行うことができます。



CONEX-USB-RS422コンバータを経由すればCONEX-LDSをイーサネット通信またはUSBを利用して使用できます。



CONEX-LDS-SLXYによりCONEX-LDSを垂直にマウントすることで4軸制御が可能になります (2角度と2直進)。